常陸大宮駅周辺整備基本計画を策定しました

【計画策定の経緯】

常陸大宮駅周辺は、中心市街地を形成する都市中心拠点として、地域経済の発展をリードしてきました。しかし、国道118号のバイパス化に伴う郊外への大型店舗の進出や消費・ニーズの多様化などにより、商店街の空洞化が進行しています。また狭い道路が多く、安心・安全な居住環境の整備や通勤通学時の交通渋滞解消などの対策が求められ、市街地環境の改善や利便性の向上に関する要望が高まっている状況にあります。

これらを踏まえ、市ではアンケート調査を実施したほか、平成27年度から市民の代表や有識者からなる駅周辺整備検討委員会を設置し、協議を進めてきました。地域の特性を活かした個性豊かなまちづくりを推進し、駅周辺の将来像『魅力と活気あふれる快適なまちづくり』の実現に向けて「常陸大宮駅周辺整備基本計画」を策定しました。

駅周辺の将来像『魅力と活気あふれる快適なまちづくり』
～ひとが集い、まちが輝く駅周辺整備を目指して～

将来像

『魅力と活気あふれる快適なまちづくり』～ひとが集い、まちが輝く駅周辺整備を目指して～

- 駅東ゾーン
- 駅西ゾーン
- 市街地拡大ゾーン

整備方針

方針１　魅力ある駅周辺の環境づくり

施策の方向性
- 駅を中心とした交通拠点の整備
- ひとが集い賑わいのある商業環境の創出
- 公共交通機関の利便性の向上

方針２　ひとにやさしい駅周辺の空間づくり

施策の方向性
- 安全性と回遊性に配慮した歩行者動線の整備
- 医療・福祉機能と周辺環境の調和

方針３　駅周辺の新たな空間づくり

施策の方向性
- 駅西整備による新たな空間の創出
- 行政機能の周辺環境との連携強化

方針４　安心で快適な居住環境づくり

施策の方向性
- 安全性と防災性に配慮した交通環境の整備

方針５　計画的な市街地づくり

施策の方向性
- 都市基盤整備による良好な生活環境の創出
- 土地利用の規制・誘導による計画的な市街地の形成

主な事業・取組み

- 駅東口広場整備事業
- 常陸大宮駅舎改築事業
- 都市計画道路整備事業
- 駅東口駐車場整備事業
- 中心市街地の活性化
- 歩行者ネットワークの強化
- 医療・福祉・商業機能の連携
- 駅西口広場整備事業
- 駅西口駐車場整備事業
- 水郡線踏切改修事業
- 歩行者ネットワークの強化
- 道路ネットワークの強化
- 道路ネットワークの強化
- 都市計画変更等に関する検討

【駅周辺整備基本計画図】

凡例			
	駅東ゾーン		主要生活道路Ａ：歩道あり
	駅西ゾーン		主要生活道路Ｂ：歩道なし
	市街地拡大ゾーン		市役所等の行政機能
	都市計画道路（一部未整備有り）		中心市街地の活性化
	駅を中心とした交通拠点の整備		病院等の医療・福祉機能

【事業化に向けた推進体制】

今後は、地元の関係者・民間事業者・関係機関等と連携し、より円滑に事業を推進するための新たな組織づくりに向けた検討を行い、「協働によるまちづくり」を進めていく予定です。さらに、事業や取り組みごとの課題や対応策について、それらの組織を母体として協議・検討を進めていきます。また、各事業や取り組みについて内容の周知や説明会などを開催し、合意形成を図っていきます。

この「常陸大宮駅周辺整備基本計画」の詳細につきましては、市ホームページをご覧いただくか、市役所都市建設課で閲覧することができます。　市ホームページ⇒http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

■問い合わせ■　都市建設課　都市整備グループ　☎52 - 1111（内線252）